



さまざまに色の落ち葉が舞い、秋も深まる日々となりました。

先日、「秋を探しに行こう!」と園庭へ出ると、いつもは遊具に向かって走り出す子も「秋どこにあるのかな?」とキョロキョロ。

「虫も秋かな... アリさんちゅとしかいたいね」「あ、トンボいたよ」「見て、この葉っぱは黄色(イチョウ)」「こっちは赤もあるよ(サクラ)」と保育者や友だちに発見した喜びを笑顔で教えてくれました。

その時、足元の葉っぱを踏んだ子が「これサクサクする」と言うと「えっ、どれ?」「本当だ! こっちはザクザク」とみんなで足踏み。

すると一人の子が落ち葉を手に取り、「この葉っぱパリパリだからだ」と音の秘密に気づきました。子ども達の発見を見守り、一緒に秋を見つけた楽しいひとときでした。

先月末からメロティオンの練習が活動に加わりました。

初めてのメロティオンに緊張した表情の子ども達。一つ一つのパーツの名前を紹介し、早速音を出してみると「出来た!」と嬉しそうな笑顔がたくさん見られました。息を吹きながら鍵盤を押すためホッペを膨らませたり、「どうして音が出るのか?」とホースを覗いたり、可愛らしい姿も... 12月のおゆうぎ発表会では他の楽器も使用して合奏をやるので、楽しみにしていてください。

